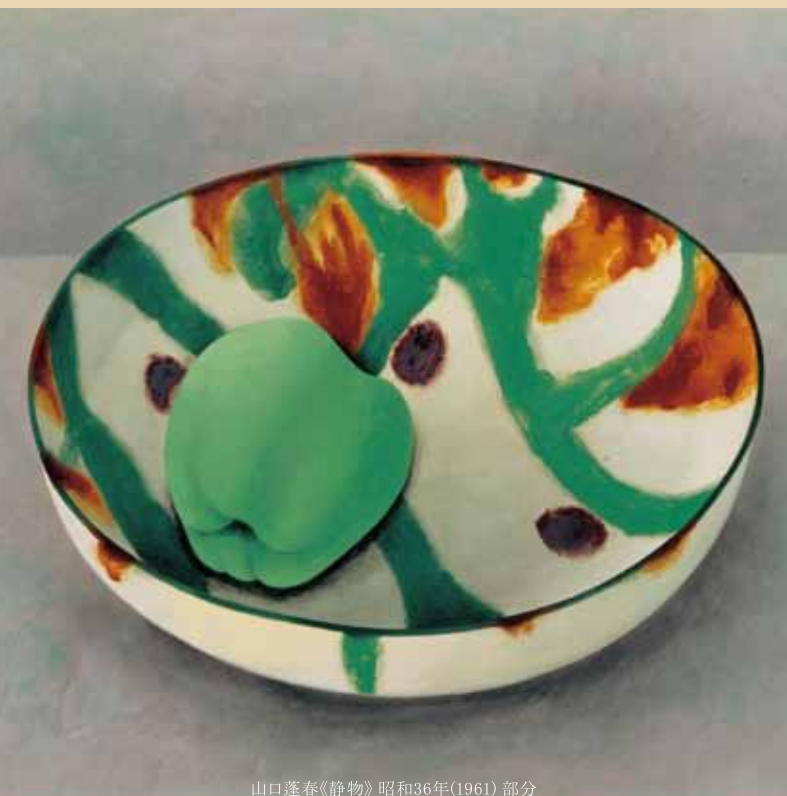
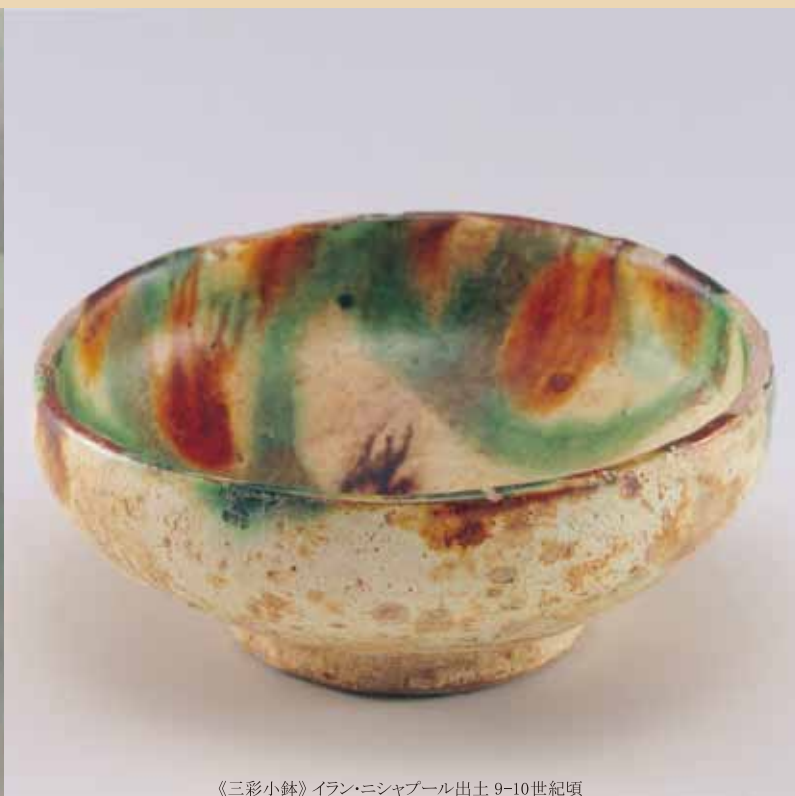


描かれた器

— 山口蓬春の眼差しと表現 —



山口蓬春《静物》昭和36年(1961) 部分



《三彩小鉢》イラン・ニシャプール出土 9-10世紀頃



山口蓬春《ペルシアの鉢》昭和39年(1964)



《白地彩画飛鳥文鉢》イラン・トランスオクシアナ出土 9-10世紀頃

平成26年 1月8日(水) — 3月23日(日) 前期: 1月 8日(水) — 2月16日(日)
後期: 2月18日(火) — 3月23日(日)

※会期中、一部展示替えを行います。展示作品は都合により一部変更することがあります。

開館時間: 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料: 一般/500円(高校生以下は無料)

障害者割引/50円割引(同伴者1名を含む)

年間入館券/1,500円(発行月から翌年の同月末日まで有効)

休館日: 毎週月曜日(1月13日は除く)、1月14日(火)

団体割引/50円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)

連携館割引/50円割引 ※連携館: 葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ)

主催: 山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320 TEL: 046-875-6094

後援: 神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会
FAX: 046-875-6192 URL: <http://www.hoshun.jp/>

山口蓬春記念館
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

描かれた器 — 山口蓬春の眼差しと表現 —

山口蓬春(1893-1971)は、東京美術学校西洋画科に入学するも日本画科に転科、以後、伝統的な技法を基盤としつつ古今東西の芸術を吸収しながら時代感覚を意識した作品を生み出してきました。戦後もたゆむことなく時代に即した新日本画の創造を模索していくなかで、昭和30年(1955)以降に繰り返し描かれたのが陶磁器をモチーフにした静物画でした。

昭和28年(1953)に吉田五十八設計による画室が新築されると、そこには飾り棚が設けられ、常に愛蔵の陶磁器が並べられていました。時にそれらを手に取り、花を挿し、果物を盛りながら蓬春は「色彩の交響的な効果」や「質感や量感の把握」を試み、対象そのものの美や外光との関連から生まれた感覚的な美を追究していったのです。

本展では、蓬春が愛蔵した陶磁器とそれらが描かれた作品を併せて展示することで、陶磁器に向けられた蓬春の、画家として蒐集家としての眼差しと美意識を探ります。

※会期中、一部展示替えを行います。展示作品は都合により一部変更することがあります。



鉄砂草花文壺を手に取る山口蓬春（藤本四八撮影）昭和35年(1960)



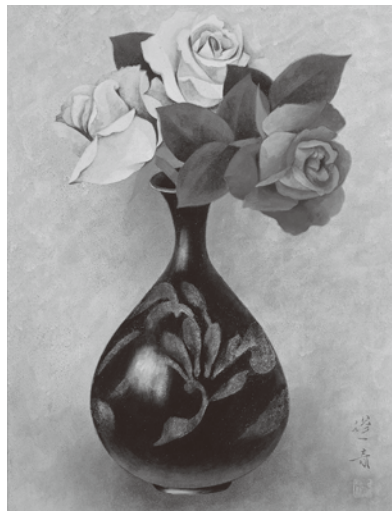
山口蓬春《枇杷》昭和31年(1956)



山口蓬春《まり藻と花》昭和30年(1955)



山口蓬春《静物(遼三彩鉢と果物)》昭和31年(1956)



山口蓬春《瓶花》昭和40年(1965)



《黒釉鉄絵玉壺春瓶》中国・磁州窯 宋-金時代(12-13世紀)



山口蓬春《瓶花》部分 大正12-13年(1923-24)



《白地鉄絵笹耳瓶》中国・磁州窯 元時代(13-14世紀)



山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320 TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192 URL: <http://www.hoshun.jp/>

次回展示のご案内 会期 平成26年3月28日(金) - 6月1日(日)

春季展 四季と花鳥の美 — 山口蓬春コレクションを中心に —

関連イベントのご案内

梅の呈茶会 【予約制】

内容 季節のお菓子とお抹茶をお楽しみいただけます。
日時 平成26年2月15日(土)、16日(日) 12:00~15:30
※1席約20分(学芸員の解説付き)、最終席は各日とも15:00から
場所 山口蓬春記念館内「桔梗の間」(非公開)
参加費 1席900円(入館料を含む)
定員 各日とも先着40名 協力 葉山町茶道連盟
申込方法 3日前までに電話で氏名、希望日、人数、電話番号をご予約下さい。

第44回 葉山特別見学

内容 葉山町にある美術館・博物館を学芸員の解説付きで見学します。
日時 平成26年2月27日(木) 9:30~14:30 (途中休憩あり)
場所 葉山しおさい博物館・山口蓬春記念館・神奈川県立近代美術館 葉山
参加費 無料 定員 30名(応募者多数の場合は抽選)
締切 平成26年2月16日(日)必着
申込方法 はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号を明記の上、当館「葉山特別見学会」宛にお申込み下さい。